

美郷町における 薬用作物生産の取組について

～“生薬の里”美郷 構想の実現に向けて～

秋田県美郷町

農政課 佐藤博昭

1

本日の内容

美郷町の紹介

- 1 取組のキッカケ
- 2 “生薬の里 美郷”構想
- 3 平場の森公園
- 4 薬樹の森づくり活動
植樹事業

5 美郷町の生産体制

栽培品目

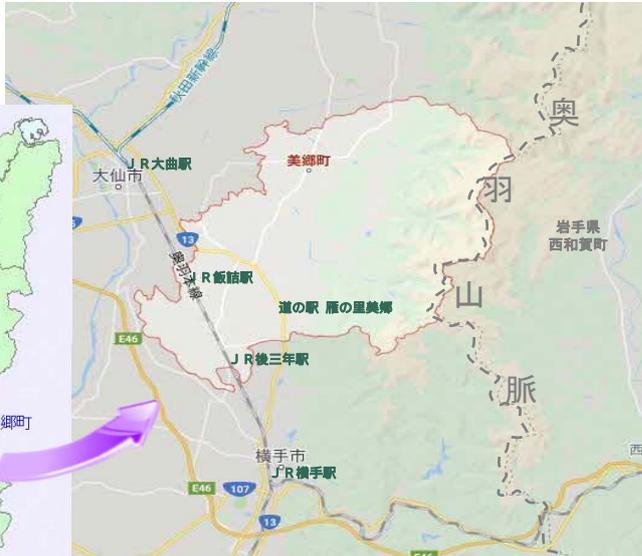
- 6 キキョウ
- 7 カンゾウ
- 8 エイジツ
- 9 センブリ

課題

2

美郷町の紹介

[町の位置]

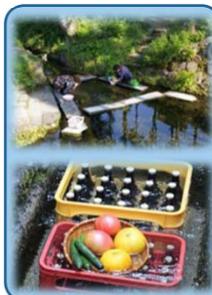


3

美郷町の紹介

美郷町には126カ所の清水が確認されています。その中でも「六郷湧水群」は現在も地域の生活に欠かせない清水です。百年以上の伝統がある地元のサイダー、厳選した酒米・名水・蔵人の技で醸された地酒は、名水のおいしさを存分に味わえる一品です。町の花「ラベンダー」。ホワイトラベンダー「美郷雪華」は、東北でも有数の規模を誇る美郷町ラベンダー園で発見され、平成25年に品種登録されています。国指定重要無形民俗文化財「六郷のカマクラ」。700年余り続く小正月行事のクライマックス「竹うち」では町を南北にわけ、7~8mもの青竹で打ち合います。

清水の郷
126カ所の湧水



美郷の恵み
日本酒で乾杯！



ラベンダー
「美郷雪華」



天筆
六郷のカマクラ



4

1 取組のキッカケ

①新たな農産物の模索

基幹作業である農業は稲作が中心であるが、稲作以外の特色ある農産物の一品目として生薬が良いのではないかと。

②遊休農地の活用

担い手の高齢化や後継者不足による自己保全管理農地や山間農地を活用できないかと。

③過去に薬草栽培が行われていた

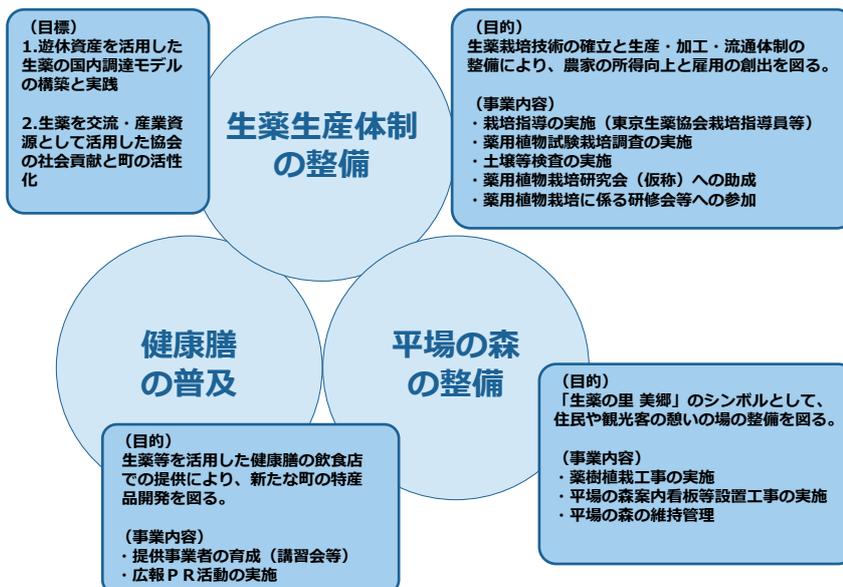
かつて美郷町（旧六郷町）で甘草の栽培が行われ、秋田藩内に広まった史実があった。

④龍角散の創製者が美郷町出身

龍角散の創製者が美郷町六郷東根の出身という史実があった。

5

2 “生薬の里 美郷” 構想



6

3 平場の森公園



7

4 薬樹の森づくり活動植樹事業

植樹事業について

町有林への薬樹の植樹を行い、癒やしの里づくりに寄与します。

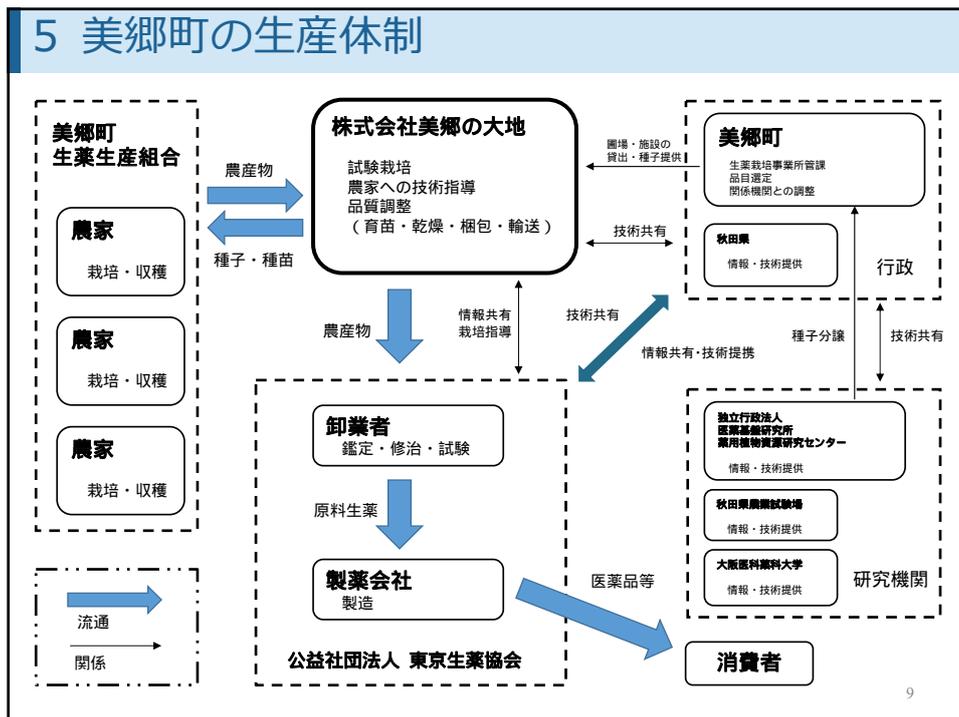
植樹作業や参加者同士の交流を通じて、町有林が果たしている役割や働きについて理解を深め、森林環境と地域の憩いの場の大切さを改めて認識するとともに、緑豊かな環境づくりへの関心を高めることを目的とします。

平成26年から毎年100本のホオノキの苗を植えています。



8

5 美郷町の生産体制



栽培品目

薬樹の森づくり活動で植樹するホオノキ（厚朴）に加え、4品目を栽培しています。

キキョウ
(桔梗)



カンゾウ
(甘草)



エイジツ
(営実)



センブリ
(千振)



6 キキョウ (栽培暦)

月	3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月																																																																																																																																			
	旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下																																																																																																																																			
生育と作業	○—○ 発芽																																	○—○ 開花・結実																																																																																																																																			
	一年目																																	二年目																																																																																																																																			
作業の内容	△ 播種																																	△—△ 定植																																	△—△ 花切除																																	△—△ 追肥																																	△—△ 株処理																																
	☆基肥(10a当たり) 堆肥:1,000kg 菜種油粕:40kg 化成肥料(15-15-15):30kg																																	☆追肥(10a当たり・年1回) (1年目) 1回目:9月上旬 化成肥料(15-15-15):40kg (2年目) 1回目:5月下旬~6月上旬 化成肥料(15-15-15):40kg																																	☆収穫 秋から降雪直前まで、地上部を5cmほど残して刈取り、振り起こす。 根はよく水洗いし、土砂を落とす。																																																																																																		
☆播種量(10a当たり) 8,000~10,000株(ペーパーポット)																																	☆花切除 花が形成したとき期間中に2~3回実施																																	☆調製 根は水洗いし、側根を取り除き、薄皮を剥いて乾燥する。																																	☆収量 10a当たり:50~100kg(乾燥)																																	☆採種 2年生株から種子を取る。																																	

6 キキョウ (播種・定植)

ペーパーポットを使用した移植栽培をしています。播種作業は、生産組合員が堆肥センターに集まり、一斉に行います。

播種
(5月上旬)



定植
(6月中旬)



1年目
(9月頃)



2年目
(9月頃)



6 キキョウ（収穫）

農家圃場で収穫されたキキョウは、堆肥センターに運ばれ、乾燥・調製作業が行われます。

収穫



分解



皮去り



乾燥・調製



13

7 カンゾウ

美郷町での環境に適した特徴ある系統を選抜し、実用栽培を行いながら、選抜系統の評価、改良を行っています。

系統選抜



ポット苗



栽培



収穫



14

8 エイジツ

美郷町では、トゲの少ないノイバラを町内で発見し、その中から栽培に適した系統を増殖させ、栽培をしています。



15

9 センブリ

種はとても小さく、水に混ぜてジョウロで直接畑に蒔きます。芽が出ても、なかなか見分けが付きません。1年目はロゼット状の目立たない姿で越冬、2年目ようやく背丈を伸ばし始め、秋に茎を立ち上げて開花します。



16

課題

次のような課題を解決しながら、さらなる産地化への取組を進めていきます。

**生産量UPに向けた
生産体制への移行**



- ・栽培面積拡大への対応
- ・作業軽減に向けた取組

**新規取組者への
働きかけ**



- ・様々な機会を通じてPR
- ・栽培指針の定期的な改訂